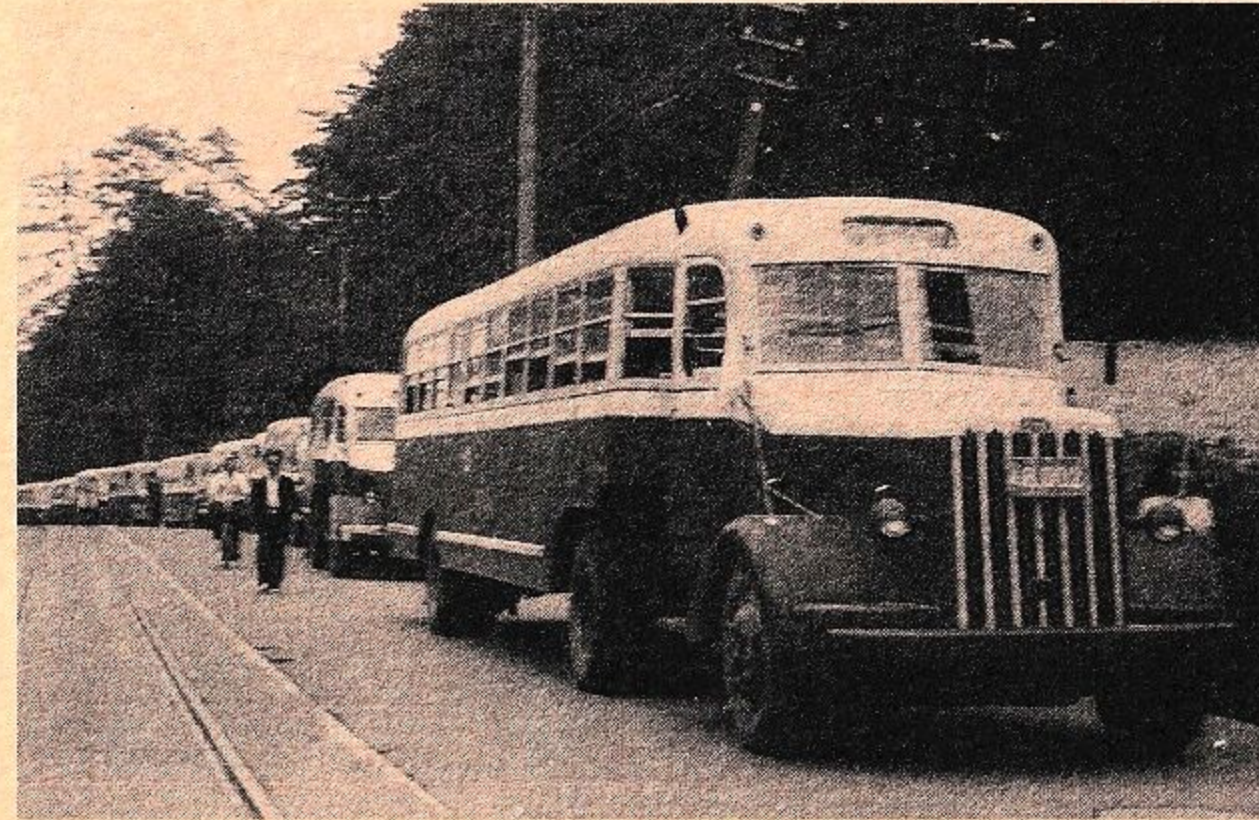
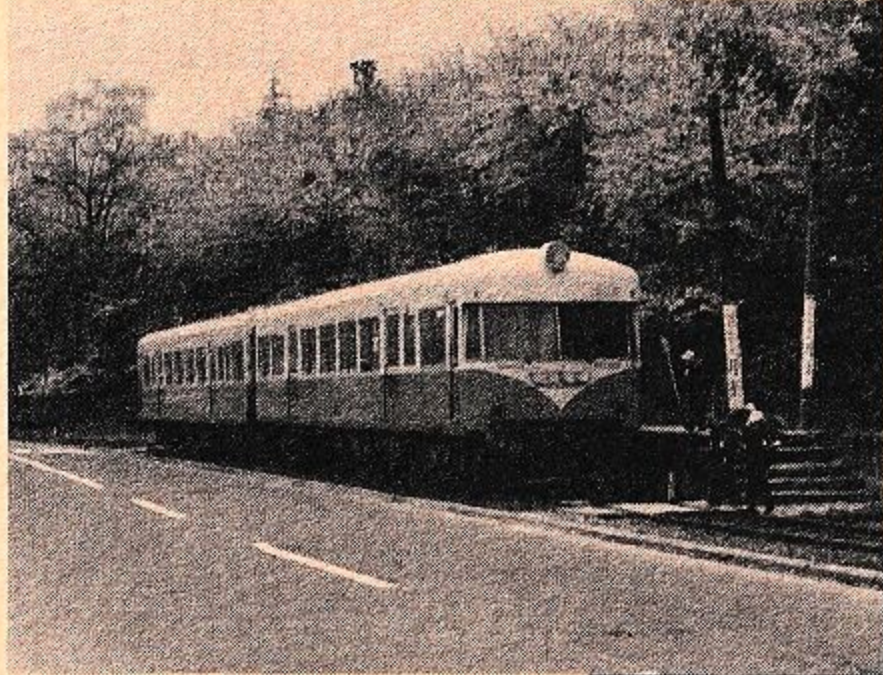


創立50周年記念
北陸鉄道のあゆみ



1943～1952年

昭和22年に国体が開催されたのを契機にバス事業を拡大、昭和24年に100人乗りディーゼル車、翌25年には150人乗りのトレーラーバスを導入、バス事業の基礎を築いた。



1953～1962年

北陸線の電化や観光開発機運の盛り上がりで、バス・鉄道の需要も高まり、温泉急行バスや市内定期観光バスを運行、鉄道ではデラックス・ロマンスカー「くたに号」、「しらさぎ号」が話題を呼んだ。



10th

20th

1943

- 昭和18年 (一九四三) ◆旧北陸鉄道・能登鉄道・温泉電気軌道・金名鉄道・金石電気鉄道・湯涌自動車・七尾交通の7社合併 北陸鉄道株式会社設立
- 昭和20年 (一九四五) ◆小松電気鉄道の営業権譲り受け
- 昭和20年 (一九四五) ◆浅野川電気鉄道合併
- 昭和20年 (一九四五) ◆市内電車線 小坂神社前→東金沢駅前間全通
- 昭和20年 (一九四五) ◆社業飛躍刷新運動展開
- 昭和21年 (一九四六) ◆国民体育大会の輸送に電気バス使用
- 昭和22年 (一九四七) ◆福井地震のため加南線3日間運休
- 昭和23年 (一九四八) ◆石川・能美線 直通運転開始
- 昭和24年 (一九四九) ◆市内線に初めてボギー車運転
- 昭和24年 (一九四九) ◆金名線16・8 km電化開始
- 昭和24年 (一九四九) ◆能登線ディーゼル車運転開始
- 昭和24年 (一九四九) ◆加南線にロマンスカー2両運転開始
- 昭和24年 (一九四九) ◆金沢→小松・金沢→和倉間に急行バス運行開始
- 昭和27年 (一九五二) ◆代然車のガソリン車への転換開始
- 昭和27年 (一九五二) ◆金沢駅前バスターミナル営業開始
- 昭和27年 (一九五二) ◆金沢市内定期観光遊覧バス開始
- 昭和26年 (一九五一) ◆加南線に電動客車「くたに号」運転開始
- 昭和26年 (一九五一) ◆加南線 新粟津→宇和野間営業廃止
- 昭和30年 (一九五五) ◆手取遊園開園
- 昭和30年 (一九五五) ◆松金線5・2 km営業廃止
- 昭和33年 (一九五八) ◆台風11号のため能登地区バス路線ほとんど全線運休
- 昭和34年 (一九五九) ◆金沢遊覧定期観光バス
- 昭和34年 (一九五九) ◆A・Bコース開始
- 昭和36年 (一九六一) ◆能登半島観光線A・Bコース開始
- 昭和37年 (一九六二) ◆加南線に電動客車「くたに号」運転開始
- 昭和37年 (一九六二) ◆加南線 新粟津→宇和野間営業廃止

1963

- 昭和38年 (一九六三) ◆豪雪のため鉄道・バスとも運休被害多大
- 昭和39年 (一九六四) ◆加南線にオールアルミニウム製電動客車「しらさぎ号」運転開始
- 昭和39年 (一九六四) ◆金沢駅前バス乗車ホーム完成
- 昭和40年 (一九六五) ◆市内線電車転覆事故
- 昭和40年 (一九六五) ◆加南線 動橋→片山津間2.7 km 営業廃止
- 昭和41年 (一九六六) ◆石川線 白菊町停車場 朝夕ラッシュ時のみ発着 中間帯は野町停車場で打ち切り
- 昭和41年 (一九六六) ◆野田線に初めて料金箱バス実施
- 昭和42年 (一九六七) ◆市内電車全面営業廃止
- 昭和42年 (一九六七) ◆代行バス開始
- 昭和42年 (一九六七) ◆金沢・能登定期観光線運行開始
- 昭和43年 (一九六八) ◆金沢市内定期観光バス
- 昭和43年 (一九六八) ◆一日コース開始
- 昭和43年 (一九六八) ◆金沢市割出町に本社社屋完成
- 昭和45年 (一九七〇) ◆ジャンボポールオープン
- 昭和46年 (一九七一) ◆加南線15・2 km営業廃止
- 昭和46年 (一九七一) ◆バスに転換
- 昭和47年 (一九七二) ◆金石線7・2 km営業廃止
- 昭和47年 (一九七二) ◆能登線25・5 km営業廃止
- 昭和47年 (一九七二) ◆バスに転換



昭和27年 市内交通の両輪、電車とバス

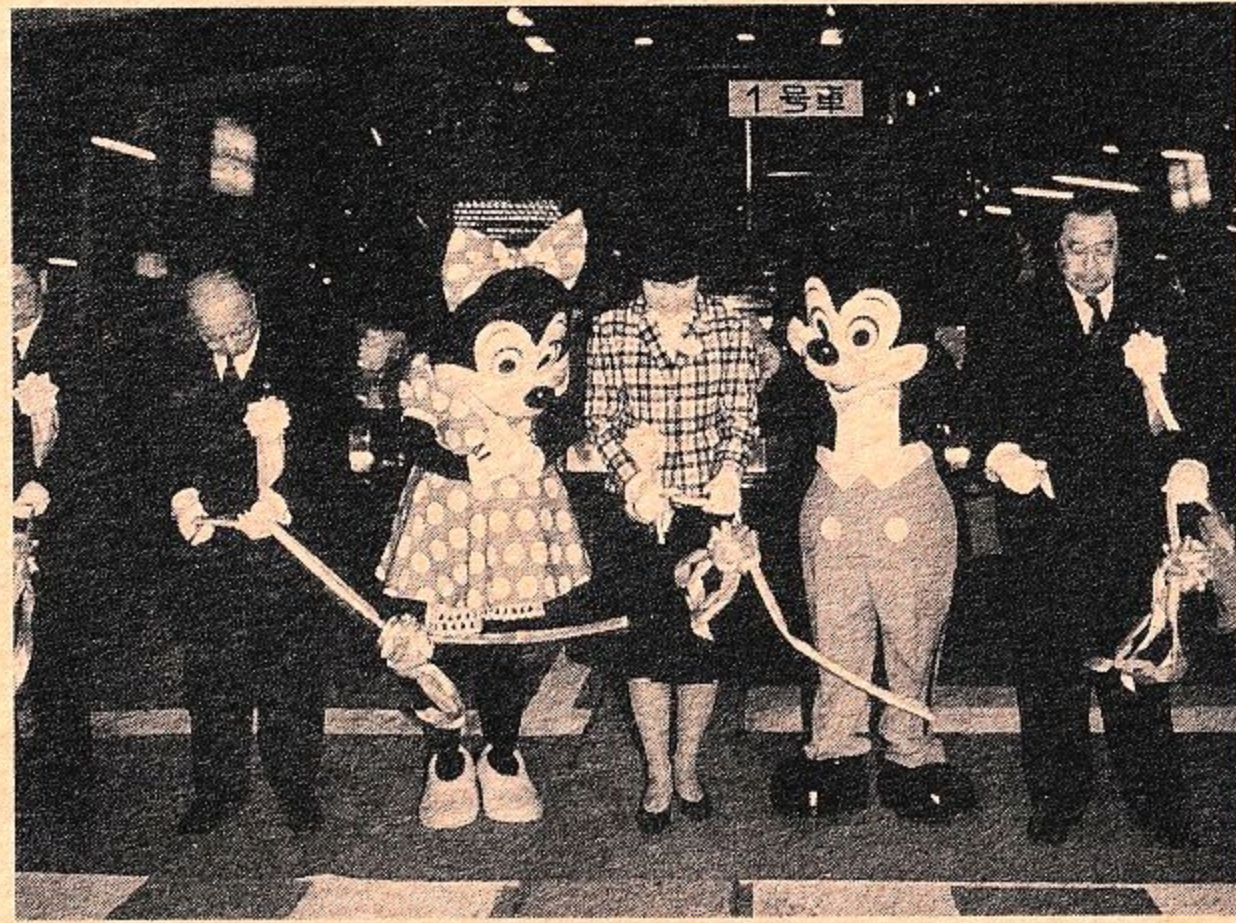


昭和27年 百万石まつりの花電車



昭和45年 ジャンボポール

昭和39年 金沢駅前バスのりば



1983~1993年

都市新バスシステムの導入や運賃表示のデジタル化が進む。高速バスによる全国主要都市へのネットワークも充実。石川線にも都市型ステンレス車両を導入するなど、さらなる近代化をめざす。



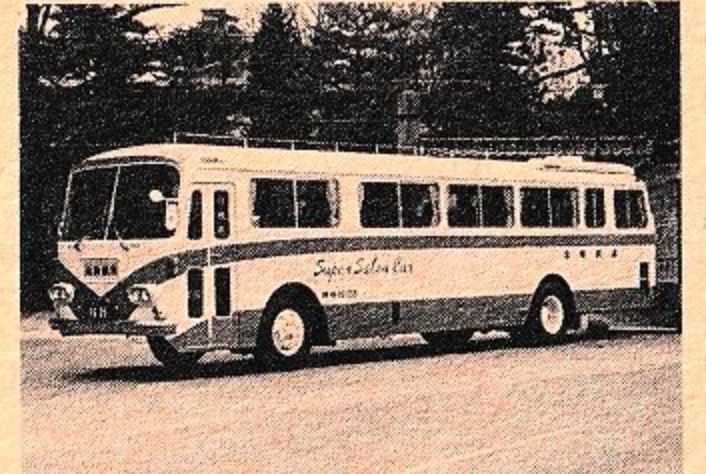
1973~1982年

バス路線の遠距離化で奥能登特急線など運行開始。バス車両も初のカラーTV付きパノラマデッカ車や、低床冷房車を導入。快適な車両への追求は続く。



1963~1972年

昭和42年、48年間愛顧された金沢の市内電車がバスに転換。43年にはワンマンバスによる運行が開始された。



50th

40th

30th

1993

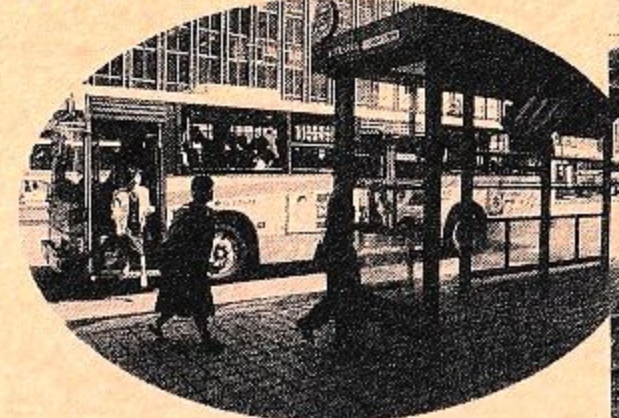
- 平成5年 (一九九三)
 - ◆ 高速名古屋・金沢線 乗客一〇〇万人突破
 - ◆ 能登西部バス(株)営業開始 (北鉄から8路線譲受)
 - ◆ 金沢定期観光バスに三コース新設、兼六園コースにダブルデッカ導入
- 平成4年 (一九九二)
 - ◆ 高速仙台・金沢線 宮城交通と共同運行開始
 - ◆ 七尾バス(株)営業開始 (北鉄から5路線譲受)
 - ◆ 高速新潟・金沢線 新潟交通と共同運行開始
 - ◆ ジャパンポール 第46回国民体育大会夏季大会ボウリング競技開催
 - ◆ 第46回国民体育大会秋季大会開催 石川県バス協、延べ二二七〇台運行、当社六五三台
 - ◆ 石川線にオールステンレス製の都市型車両導入
 - ◆ 高速千葉・金沢線 京成電鉄と共同運行開始
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 百万石コースにダブルデッカ車導入
- 平成3年 (一九九一)
 - ◆ 高速名古屋・加賀温泉郷線 名古屋鉄道と共同運行開始
 - ◆ 能登中央バス(株)営業開始 (北鉄から8路線譲受)
 - ◆ 高速福岡・金沢線 西日本鉄道と共同運行開始
 - ◆ 石川線にオールステンレス製の都市型車両導入
 - ◆ 高速池袋・金沢線 西武バスと共同運行開始
 - ◆ 北鉄金沢駅前センター開設
 - ◆ 高速横浜・金沢線 相模鉄道と共同運行開始
- 昭和64年 (一九八九)
 - ◆ 高速池袋・金沢線 西武バスと共同運行開始
 - ◆ 北鉄金沢駅前センター開設
 - ◆ 高速横浜・金沢線 相模鉄道と共同運行開始
- 昭和63年 (一九八八)
 - ◆ 大型企画ほくてつスプリングツアー開始
 - ◆ 高速京都・金沢線 京阪バス西日本J.R.バスと共同運行開始
 - ◆ 高速池袋・金沢線 西武バスと共同運行開始
 - ◆ 北鉄金沢駅前センター開設
 - ◆ 高速横浜・金沢線 相模鉄道と共同運行開始
- 昭和62年 (一九八七)
 - ◆ 都市型低床冷房バスにデジタル運賃表示機設置
 - ◆ 鉄道金名線(白山下)加賀一の宮)16.8km営業廃止
 - ◆ 電車代行バス河原山線(鶴来駅前)白山下)運行開始
 - ◆ 高速名古屋・金沢線 名古屋鉄道 東海旅客鉄道 西日本旅客鉄道と共同運行開始
 - ◆ 野町ジャンクションターミナル完成
 - ◆ 大型企画ほくてつスプリングツアー開始
 - ◆ 高速京都・金沢線 京阪バス西日本J.R.バスと共同運行開始
 - ◆ 高速池袋・金沢線 西武バスと共同運行開始
 - ◆ 北鉄金沢駅前センター開設
 - ◆ 高速横浜・金沢線 相模鉄道と共同運行開始
- 昭和61年 (一九八六)
 - ◆ 都市型低床冷房バスにデジタル運賃表示機設置
 - ◆ 鉄道金名線(白山下)加賀一の宮)16.8km営業廃止
 - ◆ 電車代行バス河原山線(鶴来駅前)白山下)運行開始
 - ◆ 高速名古屋・金沢線 名古屋鉄道 東海旅客鉄道 西日本旅客鉄道と共同運行開始
 - ◆ 野町ジャンクションターミナル完成
 - ◆ 大型企画ほくてつスプリングツアー開始
 - ◆ 高速京都・金沢線 京阪バス西日本J.R.バスと共同運行開始
 - ◆ 高速池袋・金沢線 西武バスと共同運行開始
 - ◆ 北鉄金沢駅前センター開設
 - ◆ 高速横浜・金沢線 相模鉄道と共同運行開始
- 昭和60年 (一九八五)
 - ◆ 全国初のリアエンジン方式小型乗合バス運行開始
 - ◆ バス車内回数券の発売開始
 - ◆ 全国高等学校総合体育大会(石川インターハイ)
 - ◆ 輸送延べ88台
 - ◆ 都市型低床冷房バスにデジタル運賃表示機設置
 - ◆ 鉄道金名線(白山下)加賀一の宮)16.8km営業廃止
 - ◆ 電車代行バス河原山線(鶴来駅前)白山下)運行開始
 - ◆ 高速名古屋・金沢線 名古屋鉄道 東海旅客鉄道 西日本旅客鉄道と共同運行開始
 - ◆ 野町ジャンクションターミナル完成
 - ◆ 大型企画ほくてつスプリングツアー開始
 - ◆ 高速京都・金沢線 京阪バス西日本J.R.バスと共同運行開始
 - ◆ 高速池袋・金沢線 西武バスと共同運行開始
 - ◆ 北鉄金沢駅前センター開設
 - ◆ 高速横浜・金沢線 相模鉄道と共同運行開始
- 昭和59年 (一九八四)
 - ◆ 平和町線でスタート
 - ◆ 全国3番目の都市新バスシステム導入
 - ◆ 全国初のリアエンジン方式小型乗合バス運行開始
 - ◆ バス車内回数券の発売開始
 - ◆ 全国高等学校総合体育大会(石川インターハイ)
 - ◆ 輸送延べ88台
 - ◆ 都市型低床冷房バスにデジタル運賃表示機設置
 - ◆ 鉄道金名線(白山下)加賀一の宮)16.8km営業廃止
 - ◆ 電車代行バス河原山線(鶴来駅前)白山下)運行開始
 - ◆ 高速名古屋・金沢線 名古屋鉄道 東海旅客鉄道 西日本旅客鉄道と共同運行開始
 - ◆ 野町ジャンクションターミナル完成
 - ◆ 大型企画ほくてつスプリングツアー開始
 - ◆ 高速京都・金沢線 京阪バス西日本J.R.バスと共同運行開始
 - ◆ 高速池袋・金沢線 西武バスと共同運行開始
 - ◆ 北鉄金沢駅前センター開設
 - ◆ 高速横浜・金沢線 相模鉄道と共同運行開始
- 昭和58年 (一九八三)
 - ◆ 第34回全国植樹祭輸送 延べ二七三台
 - ◆ 鉄道金名線 大日川橋梁橋脚の岩盤崩壊で運転休止 電車代行バス運行 (大日川)白山下)
 - ◆ 全国3番目の都市新バスシステム導入
 - ◆ 全国初のリアエンジン方式小型乗合バス運行開始
 - ◆ バス車内回数券の発売開始
 - ◆ 全国高等学校総合体育大会(石川インターハイ)
 - ◆ 輸送延べ88台
 - ◆ 都市型低床冷房バスにデジタル運賃表示機設置
 - ◆ 鉄道金名線(白山下)加賀一の宮)16.8km営業廃止
 - ◆ 電車代行バス河原山線(鶴来駅前)白山下)運行開始
 - ◆ 高速名古屋・金沢線 名古屋鉄道 東海旅客鉄道 西日本旅客鉄道と共同運行開始
 - ◆ 野町ジャンクションターミナル完成
 - ◆ 大型企画ほくてつスプリングツアー開始
 - ◆ 高速京都・金沢線 京阪バス西日本J.R.バスと共同運行開始
 - ◆ 高速池袋・金沢線 西武バスと共同運行開始
 - ◆ 北鉄金沢駅前センター開設
 - ◆ 高速横浜・金沢線 相模鉄道と共同運行開始
- 昭和57年 (一九八二)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入

1983

1973

- 昭和48年 (一九七三)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和49年 (一九七四)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和50年 (一九七五)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和51年 (一九七六)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和52年 (一九七七)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和53年 (一九七八)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和54年 (一九七九)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和55年 (一九八〇)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和56年 (一九八一)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和57年 (一九八二)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和58年 (一九八三)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和59年 (一九八四)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和60年 (一九八五)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和61年 (一九八六)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和62年 (一九八七)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和63年 (一九八八)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入
- 昭和64年 (一九八九)
 - ◆ 特急小松空港線運行開始
 - ◆ 日本海博輸送
 - ◆ 金沢市内定期観光バス 新コース設定
 - ◆ 金沢市内路線バス色別方向幕実施
 - ◆ 加賀温泉郷観光遊覧バス開始 (毎週土・日・月と国民祝日)
 - ◆ 奥能登特急線(輪島駅前)和倉温泉)運行開始
 - ◆ パノラマデッカ車購入 (初のカラーTV付)
 - ◆ 中華人民共和国国展覧会開催 輸送延べ二三〇台
 - ◆ 金沢市内路線バスに初の低床冷房車36両導入

新バスシステム



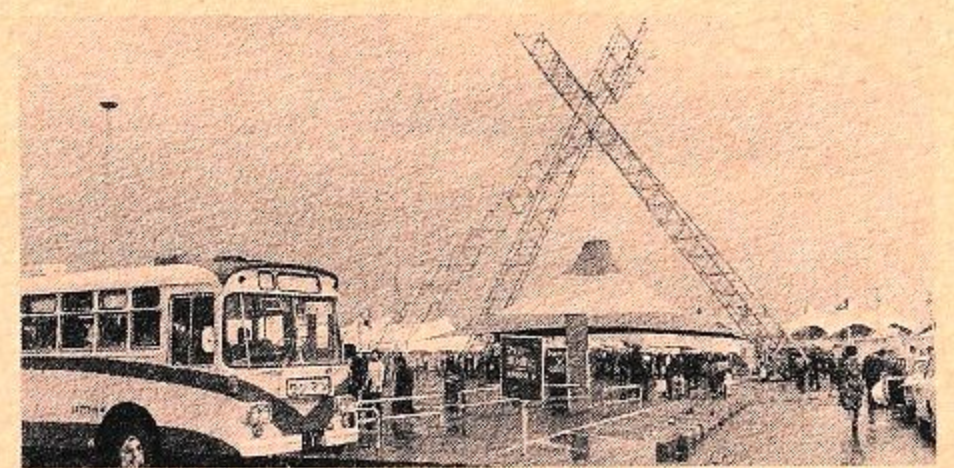
オールステンレス製都市型車両



市内電車廃止後の香林坊交差点



昭和47年 金沢駅前バスターミナル上屋



昭和48年 日本海博覧会バスのりば